



2026年5月13日

各位

会社名 住友大阪セメント株式会社
代表者名 取締役社長 諸橋 央典
(コード番号 5232 東証プライム)
問合せ先 企画部長 戎井 昌彦
(TEL 03-6370-2725)

2026-28年度 中期経営計画策定のお知らせ

当社は、このたび中長期ビジョン(SOC Vision2035)を見据えて、2026年度から2028年度までを対象とした中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026-28年度 中期経営計画

(1) 概要・戦略骨子

2026-28年度 中期経営計画はSOC Vision2035を見据えて、バックキャストで策定。

既存事業収益安定と成長分野の拡大、新規事業の始動および経営基盤強化を戦略骨子として推進する。

・既存事業収益安定・成長分野の拡大

前中期経営計画および継続投資・施策の安定化と軌道化により、その成果を早期に結実する。

・新規事業の始動

SOC Vision2035 実現に向けた新たな施策を始動する。

・経営基盤強化

ESG 経営の深化、DX 推進・生産性向上、人的資本への投資、資本コスト経営推進。

(2) 数値等計画、目標

① 経営目標

足元のWACC※を上回るROICの実現と、営業利益270億円を目指す。

売上高	2,555億円
営業利益	270億円
ROE	9%以上
ROIC	6%以上
総還元性向 (3か年平均)	50%以上

※足元のWACCは5%程度と想定(株主資本コストはCAPM法を参考に設定)

② 株主還元方針

総還元性向3か年平均 50%以上を維持しつつ、下限配当 120 円を基準として導入。

③ 投資計画

3か年合計投資額 1,000～1,100 億円を実施する。

(維持更新、カーボンニュートラル対応投資は償却費の範囲内で実施。成長投資は案件ごとにセグメント別ハードルレートを適用し採算性を精査の上、実施を決定する。)

④ キャピタルアロケーション

営業キャッシュフロー	1,014 億円	株主還元	210 億円
資産売却※	130 億円	投資キャッシュフロー	1,059 億円
資金調達等	125 億円		
in 計	1,269 億円	out 計	1,269 億円

※政策保有株式については 29 年 3 月末までに純資産比 10%未満を目指す。

2. 中長期ビジョン(SOC Vision2035)の概要

(1) 2035 年のありたい姿

・目指す姿

存在感のある会社

① 徹底した差別化・独自スタイルによるチャレンジャーとしての存在感

② 時代の要請に応えられる環境解決企業

③ 脱石炭への挑戦

・2035 年目標数値

売上高	4,000 億円
営業利益	400 億円以上
ROE	10%以上
ROIC	6.5%以上

・事業ポートフォリオ変革

セメント事業 50%。セメント事業以外 50%

(2) 投資方針

SOC Vision2035 実現を目指し、2023～2035 の間にカーボンニュートラル投資、成長投資を中心に約 5,500 億円の投資を実施する。

なお、詳細につきましては、「2026－28 年度 中期経営計画」をご覧ください。

以上